



森ボラ 通信

第102号 2010年11月20日発行
NPO法人北海道森林ボランティア協会
 URL <http://www.geocities.jp/hokkaidoforest/>
 札幌市豊平区平岸1条1丁目9-6 ラルズビル3F
 Tel (fax.) : (011)816 - 7010
 E-mail : hshinrin2002@nifty.com

トピックス

◆ CGCの森22年度活動報告

CGCの森の復興事業から2年目の今年度は活動日数19日間、延べ参加人数341名、植栽本数4,512本となりました。多くの方々のご支援を頂き無事終わる事が出来ましたので報告いたします。

今年度の一大イベントとして5月には北海道CGC創業30周年記念植樹祭が横山社長を先頭に全道各地から104名のCGC関係者の方が集まり記念植樹が行なわれ、盛況の内に終わる事ができました。



森の入り口に大看板を設置し尚一層CGCの森に重みが増しました。

また小班全28区画に指標板を設置してこの広い森にも番地が付き東西に走るメイン道路を大通りとし、その北側を北一条、北二条通り、南側を南一条通りと名付けました。

6月には北大農学研究院の森本講師ご指導のもと、林学の学生36名と共に鹿害防御柵を2箇所に設置しましたが、今後の鹿の足跡を追跡しながら効果を検証中です。

10月には全国CGCの環境委員のメンバー16名が集まり、この森にヤチダモを植樹されましたが、CGCの森の植栽活動が全国に発信されればと期待しています。

会員皆様に置かれましては植樹祭の為のマーキング等の準備、指標板の設置、植栽、北大の学生とのジョイント現地実習、自力地拵えエリアの下草刈り、枯死苗の調査、補植等々大きなお力添えに感謝しております。

又、北海道CGCみどりところの基金 虎谷常務、谷口事務局長には今年度も大変お世話になりました。感謝申し上げます。

21年度、22年度の樹種別植栽本数と22年度協会会員の活動内容は以下通りです。(記、市山)

《植栽本数》

	21年度	22年度	計	計/率	枯死苗本数
トドマツ	2,546	3,482	6,028	6,028	67
ミズナラ	292	365	657	2,222	25
ヤチダモ	299	253	552		4
ハルニレ	303	412	715		42
イタヤ	298		298		6
計	3,738	4,512	8,250		73 : 27

《活動内容》

活動内容	活動場所	日数	参加人数
広葉樹指標竹作り	澄川	2日	15名
鹿柵作り準備	澄川	2日	23名
残雪調査	CGCの森	1日	3名
根踏み	CGCの森	1日	13名
大看板及び小班28区画に指標板設置 北海道CGC創業30周年記念植樹祭 及び全国CGC環境委員植樹祭（準備を含む）	CGCの森	3日	51名
自力地拵え地区（2ha）下草刈り、植栽	CGCの森	3日	57名
鹿柵設置現地実習	CGCの森	1日	13名
機械地拵え地区下草刈り、植栽	CGCの森	2日	24名
広葉樹ポット苗植栽	CGCの森	1日	14名
枯死苗調査及び補植	CGCの森	2日	26名
CGCの森検収	CGCの森	1日	2名
計		19日	241名

■ 現場より

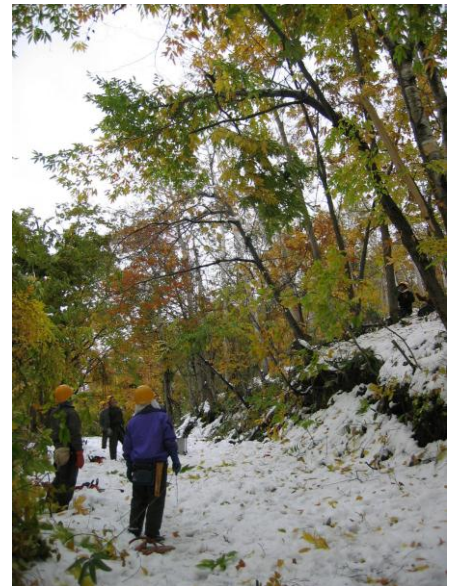
◆ 澄川季節はずれの雪害

初雪なのに小金湯温泉が積雪33センチとのことで覚悟はしてきたが澄川活動地は木の枝が折れてひどい状態になった。

活動は急遽、高枝ノコギリとチルホール、投げ縄、チェンソーを使って遊歩道沿いの危険な雪折れ枝の除去となった。

暖かい秋で葉っぱの離層がおくれて落葉しないうちに重い初雪が樹冠に乗ったのが主な原因とおもわれる。10センチくらいの枝折れが主でドロノキなど柔らかい木は葉がなくとも折れている。駐車場のシンボルツリーのハルニレはブドウ蔓の絡まった頂部の枝だけが折れている。

コクワの蔓の絡まった枯損木も倒れ大粒のコクワの実が賞味できました。雪が冷やしてくれた森ボラ冥利の山の幸でした。



落枝注意：新築掘っ立て小屋の隣の木の折れかかった枝は高すぎて取れません。テープで囲っていますが立ち入り禁止です。林内にはこのように折れかかった枝がたくさんあり注意して歩きましょう。（記 酒井）

◆ 幌南の森 親子体験森林学習

10月30日（土）札幌市立幌南小学校の親子体験森林学習に参加しました。26日に初雪が降り、南区小金湯では積雪33センチというニュース、その雪が湿って重たく、澄川の森も落ち切れていない紅葉の上に積雪したため倒木、枝裂け、枝折れが多くて森が乱れました。その後4日目でしたので幌南の森にも倒木、枝折れがたくさんでした。幌南の森はうさぎ平といわれているコースに向かって右側のこんもりとした森です。

スキー場駐車場に9時に集合、総勢35人ほどでした。高学年(5,6年生)と低学年(4年生以下)に分かれ、高学年は高野さんが引率して森の最上部にある森ボラが作った看板を目指しました。下りながら森林観察をし、巣箱を1ヶ覗いてみました。鳥は入居していませんでしたが、中には虫が卵をたくさん産んでいたとのことです。

低学年は酒井さんが引率し、落ち葉の話と新発見の水源探索をしました。落ち葉の話はとても解りやすかったと思います。どうして今年は木がたくさん倒れたのか。葉っぱがどうして遅くまで木から離れられなかったのか。葉の裏にはどんな働きがあるのか。などです。

ゴム長を履いている人は一人だけ、あとは殆どがスニーカーという足元で、どうなることかと心配しましたが、雪だるまを作ったり、雪合戦をしたり、急斜面を駆け下り、子供たちは少しもじっとせず、元気一杯でした。何事もなく楽しく終了することができました。(記 西野澄子)



◆ 澄川 物置と木道が完成

11月18日(木) 参加13名、真夏の暑い最中から設計図なしの現場手づくり物置と最上流部の4つ目の木道が根雪になる前に完成しました。木道はリヤカーが渡れる幅を確保したこれまでで一番立派なものです。会員の石川千寿子さんのご好意で、良い板材が手に入ったことで、満足な仕上がりととなりました。澄川都市環境林が里山としてさらに充実してきました。(記 高野)



■ 今月の幹事会

出席者：市山、荻田、酒井、高野、津金、西野(悌)、矢澤、山中、和田

審議および決議事項

- 1 12月スケジュール 微調整⇒確認
- 2 ニトリ助成金対応⇒中間報告提示
- 3 澄川冬期作業計画⇒手つけず保全地域および除伐優先順位の区分け実施(酒井、和田)
- 4 第二回目理事会⇒11月16日 16時～ アークス本社確認
- 5 冬季学習回⇒12月10日 ラルズビル4F会議室 講師：北大森本先生、1月は村上孝三さん。
- 6 忘年会の内容⇒12月14日 朝里川温泉マリンヒルH Sub 宮の沢より送迎バス
- 7 石川千壽子さん実家より厚板をいただく⇒木道材料
- 8 リュバン・ドヌール10周年記念祝賀挨拶披露⇒確認
- 9 澄川冬期作業駐車場⇒豊平清掃事務所にスケジュール提示と挨拶(事務局対応)
- 10 その他⇒アンケート結果対応

■ おしらせ

■ 第二回理事会報告

11月16日(火)16時からアークス本社会議室にて、2010年度第二回理事会が開催されました。

出席理事：河村征治、酒井和彦、高野豊、虎谷利一、西野悌三、横山清、和田功(50音順)

出席監事：佐坂悦子

酒井専務理事の開会あいさつの後、議長に横山理事長が選任され、審議の結果以下の議題が承認されました。

1. 4月～10月までの「事業報告」および「後期事業無計画」

2. 4月～10月までの「会計報告」

◆ 新入会員：杉野健一

◆ 杉本茂さん叙勲祝賀会を有志の発起・主催により以下のように行われます。

日時：11月24日 13時より 場所：JRタワーホテル36階《太陽》

会費：8千円

参加申予定者：24名



なんだこりゃー??

◆ 12月10日 セミナー 会場：会場：ラルズビル4F会議室(豊平区平岸1条1丁目)

時間：13時30分から

講師：北大農学研究院環境資源学森林管理保全分野森林生態系管理学研究室、森本淳子講師

演題：風倒跡地の植生回復 3年間のモニタリング結果

◆ 忘年会のご案内

今年の忘年会は朝里川温泉に宿泊して空中露天風呂にはいり翌日は小樽運河と魚市場を訪ねます。一年間の汗を流しにふるってご参加願います。(幹事：酒井 小野寺 木戸)

小樽市朝里川温泉

マリンヒルホテル小樽 Tel 0134 -52- 2929 会費：10,000円

12月14日(火)午後3時 地下鉄東西線宮の沢駅西友前集合 送迎バス

12月15日(水)午前9時 ホテル発小樽運河へ

午前11時 FMオタル前集合札幌へ 宮の沢駅で解散

■ 活動履歴

活動日	行 事	参加人数	活動内容
11月18日(木)	澄川	13名	木道
11月13日(土)	澄川	11名	物置、木道
11月10日(水)	澄川	11名	物置、木道
11月4日(木)	澄川	4名	物置
10月28日(木)	澄川	12名	物置、木道
10月26日(火)	澄川	6名	物置、木道
10月23日(土)	道民の森づくり2010	4名	イベント参加
10月21日(木)	澄川	11名	物置、木道

リンゴ園：10/20⑧ 22⑩ 27⑦ 29⑨ 11/1④ 5⑪ 6⑦ 9⑥本年度終了